

年末年始・冬休みは家族で楽しく過ごす行事が盛りだくさん！つい不規則な生活をしたり、食べ過ぎたりしないようにしましょうね。今年も子どもたちが健康に過ごせるように、ほけんだよりを通して病気の予防法などをお伝えしていきます。本年も宜しくお願いいたします。

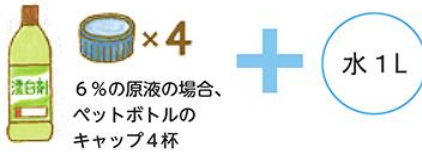
吐いた！ しっかり消毒、ゴミは密封して捨てましょう

1 処理に必要なものを準備する

まず、換気します。消毒液やペーパータオル、布や雑巾（捨てられるもの）を用意し、使い捨ての手袋やマスクをつけます。

消毒液の作り方

家庭用塩素系消毒薬



2 外から中心に向かってふき取る

吐いたものはペーパータオルなどで外から内側に向かってふき取り、ゴミはポリ袋に二重に密封して捨てます。

汚れた衣類は……

汚れを取り除いて消毒液につけておきましょう。



3 消毒した後、水ぶきする

吐いたもので汚れたところを、消毒液を湿した布で外側から中心に向かってふき取ります。その後、水ぶきで消毒薬もふき取ります。

4 よく手を洗う

使い捨ての手袋やマスクもポリ袋に密封して捨て、手をよく洗いましょう。

健康チェックカード (鼻水・咳)

冬期間は咳・鼻水がある子が増えています。健康チェックカードの項目症状がある場合は、早めに受診して頂き、咳や鼻水の症状が強く出ている場合は、登園を控えて自宅で様子を見て頂くようお願いいたします。

熱がなくても、保育中に症状がひどくなる場合は、ご連絡させていただく場合がありますので、ご了承ください。

園内の感染情報

RSウイルス 咳・鼻水などかぜに似た症状が現れます。RSは身近なウイルスで免疫ある大人には軽い風邪ですが、子どもの中には肺炎・気管支炎になる子もいます。

マイコプラズマ 咳・鼻水などかぜに似た症状が現れます。咳がひどく続くのが特徴です。潜伏期間が14日～21日位と長いです。

上記2種類の感染症はともに、免疫が弱っている時にかかりやすいので、栄養や睡眠をしっかりとして養生しましょう。